

団体名		有限会社 武蔵野交流センター				
①	指標名	年間売上額			目標値	67,000千円
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:千円)	72,024	67,431	65,000	むさしのプレミアムの強化や訴求力の高いPOP等の活用により、目標を達成することができた。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1)経営健全性の確保	
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 令和3年6月書面決議による株主総会において承認された金額により設定。引き続き、厚利少売の経営方針に基づき安定した収支バランスを目指す。				
業	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・長期的な展望による運営を実施し、販売体制の強化を図る。 ・キャッシュレス化の導入により顧客の利便性を向上させるとともに、新規顧客の獲得と販売機会の拡大を目指す。 ・天候、景気に左右されず新規購入者も多いスイーツ商品の取扱いを強化し、新規顧客やリピーターの獲得を目指す。 ・友好都市からの新商品の積極的な展開とPRを図り、アンテナショップとしての店舗の価値や存在意義を高める。				
	内容					
②	指標名	売上総利益率			目標値	30.0%
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:%)	23.2%	29.4%	31.1%	生鮮品の価格・仕入れが安定しないことやマネージャーの交代による人件費の増加が要因となり、目標には届かなかった。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1)経営健全性の確保	
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 厚利少売の経営方針に基づき、適時適切な仕入れを心掛けるとともに、販売方法を強化し、販売利益率の向上と経営の安定化を目指す。 これまでの売益率(粗利益÷税抜き売上高)に替わり、売上総利益率(売上総利益÷税込み売上高)を指標とする。				
務	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・エアレジを活用した営業実績や顧客ニーズ等の分析と事業管理を徹底し、食品の廃棄や割引販売等のロスを発生させない適正な仕入れを行う。				
	内容					
③	指標名	SNSフォロワー数の拡大			目標値	350人
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:人)	200	219	270	目標は未到達だったものの、Facebookでの定期的な投稿によりフォロワー数を大幅に伸ばすことができた。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目					
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 SNSを活用し、店舗の様子や季節限定商品などの情報を発信することで、新規顧客及びリピーターを獲得する。				
部	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 FacebookやTwitterその他媒体を活用し、定期的に新商品や提案商品、季節商品の情報を発信し、店舗PRの強化を図る。				
	内容					
管	取組内容					
	内容					